

世界遺産登録推進NEWS

国立西洋美術館を世界遺産に！
For The World Heritage!



【発行】2016(平成28)年3月 台東区世界遺産登録推進室 TEL03-5246-1082

ホームページ二次元コード
(スマートフォン対応) ⇒



浅草文化観光センターでパネル展を開催します！

3月24日より、浅草文化観光センターの7階で国立西洋美術館の世界遺産登録に向けたパネル展を開催します。

今回のパネル展では、推薦内容の概要やル・コルビュジエ・国立西洋美術館の見どころ等の紹介を行っています。

また、各種パンフレット等を設置するとともに、DVD「ル・コルビュジエと国立西洋美術館」の放映を予定しています。

この機会にぜひご覧ください！

- ◆開催期間：3月24日(木曜日)から4月24日(日曜日)まで
- ◆開催場所：浅草文化観光センター(台東区雷門2-18-9)
7階展示スペース：パネル展示・DVD放映(予定)



前回のパネル展の様子

ぜひ
見に来てね！



コルビおじさん

活動報告

区民講座「親子の建築ワークショップ着せ替えドミノ」

2015年12月20日(日曜日) 台東区生涯学習センター301 研修室

当日は、建築ユニットT*0のタカマスヨシコ氏、おくやめぐみ氏を講師にお迎えし親子で楽しむ建築ワークショップを開催しました。

国立西洋美術館の設計者であるル・コルビュジエの建築についてご説明頂いた後、彼が考案した「ドミノ」システムを元にした模型キットを用いて、それぞれの「理想のミュージアム(美術館・博物館など)」を制作しました。

出来上がった作品はどれもたくさんの工夫が凝らされており、アイデアが詰まった建物となりました。受講された皆様からは「建築に興味をもてた」、「ル・コルビュジエについてもっと研究してみたい」などの感想をいただきました。



ワークショップの様子



生涯学習センター パネル展の様子

各所でパネル展を開催しました！

台東区生涯学習センター1階アトリウムにて1月9日(土曜日)から1月31日(日曜日)まで、また台東区役所1階ロビーにて2月22日(月曜日)から2月26日(金曜日)まで、「国立西洋美術館を世界遺産に！」をテーマとしたパネル展示を行いました。たくさんのご来場ありがとうございました。

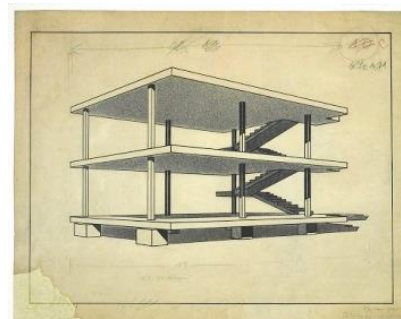
ル・コルビュジエってどんな人？ —Part2 建築のアイデアなど①—

国立西洋美術館を設計したル・コルビュジエは、新しい建築の考え方を広め、20世紀における世界中の建築に大きな影響を与えました。今回は、ル・コルビュジエの建築を知るためのキーワードをご紹介します。

■「ドミノ」システム

床、柱、階段だけの骨組みによる構造。

機能性に富み、安価につくることができる近代的な標準化住宅として考案された。旧来の石積みの外壁が床を支える建物と異なり、柱で床を支える「ドミノ」システムは、新しい建築の材料である鉄筋コンクリート技術によって実現され、建物に新しい空間の可能性と特徴を与えた。

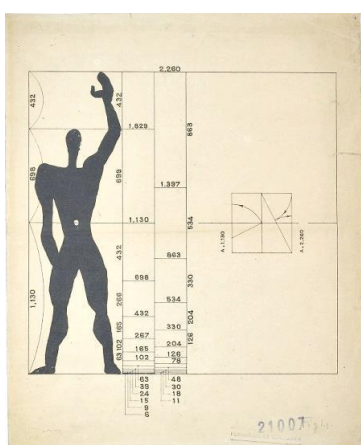


ドミノ <イメージスケッチ> ©FLC

■モデュロール

建物の寸法を決めるルールで、黄金比と身体のサイズを利用してつくった定規。

例えば、人（182.9 cmのヨーロッパの男性）を標準とし、手を伸ばした高さ（226 cm）を住宅の天井の高さ、お尻の高さ（70 cm）を机の高さとするなど、建物、部屋、さらに家具の大きさなども「モデュロール」を基準寸法として適用することを提案した。



モデュロール 解説図 ©FLC

国立西洋美術館でも寸法にモデュロールが使われているよ。



国立西洋美術館からのお知らせ

国立西洋美術館ホームページ⇒ <http://www.nmwa.go.jp/>

◆「日伊国交樹立 150 周年記念 カラヴァッジョ展」が開催中です！

* 開催期間：2016年3月1日（火曜日）～2016年6月12日（日曜日）

※休館日：月曜日（ただし、3月21日、3月28日、5月2日は開館）、3月22日

* 開催場所：国立西洋美術館 企画展示室

* ミケランジェロ・メリージ・ダ・カラヴァッジョ（1571-1610年）は、西洋美術史上最も偉大な巨匠の1人であり、イタリアが誇る天才画家です。彼の劇的な明暗法によって浮かび出る人物表現とその写実性は、バロックという新時代の美術を開花させる原動力となりました。とりわけ17世紀前半、彼の画法はイタリアのみならずヨーロッパ中の画家たちによって継承され、カラヴァジズムという一大芸術運動に発展し、ラ・トゥールやレンブラントを含む数多くの画家たちに大きな影響を与えました。

今回の展覧会では、イタリアの代表的な美術館が所蔵するカラヴァッジョの名品と、その影響を受けたカラヴァジズムの作品50数点、その他関連伝記資料などを展示し、カラヴァッジョの劇的な人生と作品、そして彼の芸術が美術史に与えた影響を紹介します。

この機会にぜひご覧ください。

詳しくはこちら（国立西洋美術館ホームページ） ⇒ <http://www.nmwa.go.jp/>